僕の好きな名鉄

名鉄とは

名鉄の正しい名前は名古屋鉄道です。結構〝カオス〟な名古屋駅を中心に豊橋、岐阜、犬山、セントレア、などに路線を伸ばしています。

名鉄は昔の愛知電気鉄道と名岐鉄道が、合併してできました。

ぼくが名鉄電車を好きな理由は、『カオスな路線や駅』『独特なミュージックホーン』があるからです。

カオスな駅

名鉄の駅はカオスと言われています。ちなみにこの中では名鉄名古屋駅が有名です。

名古屋駅のホームは面白い形をしています。普通のホームは真っ直ぐですが、名鉄名古屋駅は少しの場所でも長さを確保するためくねくねと曲がっています。そしてホームの乗車位置が行き先種別ごとに違います。（普通は同じ）

ぼくの住んでいる豊橋駅の名鉄ホームは1面1線しかありません。豊橋駅に入れる列車は1時間に6本と決まっているため、快速特急・特急・急行以外の普通・準急は隣の駅までしかこれません。

西枇杷島駅は最近までホームが狭く、幅は広いところで4メートルしかありませんでした。最近リニューアルされたそうです。

名鉄岐阜駅、JRの高架橋の都合、1から4番線につながる区間が単線です。5、6番線の隣に今は留置線になっている幻の7番線。それは昔の路面電車乗り入れホームでした。

名鉄の不思議

名鉄の新車輸送はなぜか遠回り。ルートは日本車両から出た名鉄の車両が豊橋に行ってそこからなぜかライバルのJR東海（隣のオレンジ）に入って名古屋臨海鉄道に入ってそれから名鉄の路線が入って名古屋本線に入ったらいろいろな検査をしてデビュー

次は逆に廃車輸送のルートを解説します。まず常滑線の大江に回そうします　次に名電築港で廃車解体をします

俊輔の好きな名鉄電車ランキング

1. 2000系ミュースカイ
2. 6000系鉄仮面(9+10次車)
3. 1200系パノラマスーパー
4. 1800系
5. 3400系
6. モ850形
7. EL120形
8. キハ8500系
9. 100系、200系
10. 300系

名車

パノラマカー

名車といえば、なんといっても7000系パノラマカーです。このパノラマカーはダンプカーを橋の真ん中あたりまで押したことからダンプキラーとも呼ばれています。

パノラマデラックス

これも外せないです。4人区分室があり、日本で初めての全面ハイデッカー構造で車内販売もされていました。

パノラマスーパー

パノラマスーパーは1988年4両の全車特別車としてデビューしました。その後パノラマスーパーは1991年に1200系を作って6両編成が可能になりました。2両編成の1800系を連結すれば8両運転にも活躍できるなかなかの優れものです。

ミュースカイ

名鉄の特急列車はミュースカイを思い浮かべる人が多いと思います。

ミュースカイは空港アクセスのために、2005年にデューした2000系でぼくの一番好きな車両です。車体には傾斜装置を搭載しています。電気連結器を装備しているから2編成を連結して8両編成で運転することがあります。

編集後記

ぼくは、この新聞を作るために、図書館に行って、いろいろな本を見ました。ぼくの興味のあることや、知りたかったこと、思いつかなかったことが見つかり、すごく参考になったと思います。

今度乗ったときは、いろいろ写真を撮りたいです。

発行年月日
2021年8月31月
発行人
豊橋市立
牛川小学校
町屋 俊輔